

朝鮮 (破損) ■ あんひじやん此方より相尋候覧

一 去年竹嶋へ参候ニ付重而不參様ニ当地舟頭共
■ 夕念を入申聞 ■ 遣道具壱ツも失不申様ニ
前之通ニ小屋へ入置申候様ニ申付候へハ重而中々
参間敷由其節之通辞申之亦当春何とて参候哉

あんびしやん返答

一 竹嶋と申所朝鮮ニて聞及申候、此度参着申候
三界之しやくわんより炮取候様ニと被仰付候ニ而ハ
無之候、銘々商売ニ炮めのは取ニ参申候、去年
竹嶋へ参候式人之もの私共へ参候様ニと申由ニ付
竹嶋へ参炮めのは取申候、朝鮮之内うるさんと
申所ニ船指上申候

又此方より之間

一 隠岐国にてハ三界之しやくわんより炮ヲ取上ケ様ニと
被仰付由隱州にて之口上書ニ有之候こと相尋候所ニ
銘々商売之ためニ参由申候段相違如何

あんひしやん返答

一 隠岐国ニ而左様ニハ不申上候若御聞違も可有御
座候、拾人乗候舟子ノ内之名も隱岐国ニ而御聞候
と只今申上候とハ相違申候名御座候
右者此方と通辞問答之趣に御座候、以上

元録六年

西四月廿八日

【裏】

元禄六年 西五月 ■ 日

大谷九右衛門殿